

第 11 回 親子田んぼ教室

稲刈り

白波 志帆（千葉市）

日 時：2023 年 9 月 16 日（日）9：30～12：00 天候：晴れ

参加者：20 名（大人 10 名 子ども 10 名）

担当指導員：岡山、山下、白波、管理事務所

秋晴れの中、今年度の申込者全員が楽しみにしていた稲刈りに参加することができた。

先日の台風の影響で心配していた稲の状態であったが、土につくぎりぎりのところで踏ん張ってくれていた。岡山さんより稲刈り、はさ掛け、注意事項等の説明があり、いよいよ田んぼに入る。田んぼ教室 1 回目の時に入ることを見逃していた子も今回は迷わず田んぼの中に入って行く。初めてのカマに最初は恐る恐るの作業であったが徐々に慣れ、稲刈り→稲束縛り→はさ掛けと家族だけではなく同じグループ内での連携がしっかりとれていた。30℃を超える暑さと いつもより土の状態が柔らかく足を取られながらの作業であった為、例年より時間がかかってしまったが、無事に終えることができた。

参加者からは想像していたよりも過酷な作業だったとの声が上がったが、収穫したお米を見て満足そうな笑顔が見られた。みんなで記念撮影をし、山下さんより種籾から白米になるまでの流れを手書きの絵を用いて説明がある。

後半は、お待ちかねの水辺の生き物探し。ホトケドジョウ、ヤゴ、ヌマエビ、シオカラトンボなどたくさんの生き物を捕まえる中、一番印象的だったのは水を抜いた田んぼの端で逃げ遅れたメダカを救出している子どもたちの姿だった。小さな生き物にも命があり大切にしたいという思いが自然と触れ合う中でみんなの中に芽生えていくのだと感じた。

全三回の親子田んぼ教室、天候にも恵まれ事故等も無く無事に終えることができ安堵した。



みんなで記念撮影



メダカを救出している子どもたち